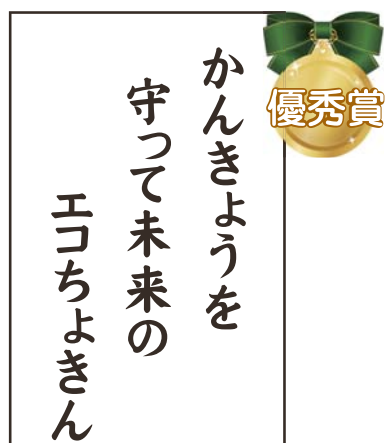


中学校の部



庄原市 東城中学校1年
川原 奈々華(かわはら ななか)



三次市 十日市中学校3年
中原 規江(なかはら のりえ)



世羅町 世羅西中学校2年
中川 愛菜(なかがわ あいな)



呉市 安浦中学校1年
山根 美咲(やまね みさき)



北広島町 芸北中学校2年
河野 小夏(こうの こなつ)



大崎上島町 大崎上島中学校3年
岡本 彩夏(おかもと あやか)



世羅町 甲山中学校3年
中島 摩衣子(なかしま まいこ)



世羅町 世羅中学校1年
郷坪 春紀(ごうつぼ はるき)

審査の視点

- テーマ(私たちがすむ地球を守ろう)に沿った内容であるか
- 地球や日本、私たちの住む地域への愛着が感じられるか
- 伝えたいことがはっきりわかるか
- 言葉・漢字・かなの使い方は適切か
- 小学生または中学生らしい独自の発想があるか
- ポスターとして美しいものか(ポスター)
- リズムがよく、行動に移せると思える言葉になっているか(標語)



小学校高学年の部



福山市 今津小学校4年
高橋 愛実(たかはし まなみ)



福山市 道上小学校6年
朝倉 佳乃(あさくら かの)



福山市 手城小学校4年
重正 千春(しげまさ ちはる)



世羅町 せらにし小学校5年
加藤 秀明(かとう ひであき)

選考委員長 講評(コメント)



広島修道大学名誉教授
森嶋 彰 氏



第2回選考委員会

この事業は、地球環境の保全を視点に環境問題を考え、それをポスターや標語に表現するものです。昨年度に引き続き「私たちがすむ地球を守る」をテーマにして募集したところ、昨年度を超える数多くの作品が寄せられました。どの作品も、子どもたちの環境に対する強い意識や思いが表現された感性豊かなもので、昨年と比べて、新しい

選考委員

- [選考委員長]
●広島修道大学名誉教授 森嶋 彰 氏
○広島大学名誉教授 太陽俳句会主宰 務中 昌己 氏
○広島大学大学院教育学研究科 造形芸術教育学講座教授 内田 雅三 氏
○広島県環境県民局環境部長 久保田 泰秀 氏
(代理：環境政策課主事 吉田 祐希 氏)
○中国新聞社論説委員 東海 右佐衛門直柄 氏
○広島県地球温暖化防止活動推進員 地球温暖化対策はつがいちさくら協議会理事 菅川 真弓 氏

キーワードや表現を用い工夫が感じられます。子どもたちが心に描いたものを、素直に表現する力のすばらしさを審査員同僚が感じています。子どもたちの環境問題に対する教育や意識付けは必要なことであり、今後もこの事業のますますの繁栄に期待しております。